

特集

地域包括ケア時代における 病院の在宅への関わり方

新型コロナ禍の下で、日本人の受療行動が変わったと言われている。これが一過性の変化か否かはしばらく経過を見ないと結論は出ないが、いずれにせよ病院は生き残りの試練に直面している。さらに地域包括ケアシステムの構築と地域医療構想策定が進む中で病院は機能分化を迫られているが、コロナ禍がこれらの政策を含め病院のあり方に大きな影響を与えるのは間違いない。本特集では、このような状況の中でこれからの病院はどこまで在宅支援を行うべきかを考える。

[企画・今村 英仁]

●総論

- 0574 ポストコロナ時代に病院が向き合う在宅支援 今村 英仁
- 0580 かかりつけ医機能としての在宅医療と病院での展開 迫井 正深
- 0586 これからの病院が避けて通れない在宅支援への関わり方 松田 晋哉

●病院タイプ別の在宅支援のあり方

- 0591 都市部における急性期病院の在宅支援のあり方 荒井 好範
- 0595 ケアミックス病院の在宅支援のあり方
全病床を地域包括ケア病床とした次世代型地域のホームホスピタル 右田 敦之
- 0599 ケアミックス病院の在宅支援のあり方
連携による地域全体への貢献を目指す 河野 稔文
- 0603 保健・医療・福祉複合体の病院グループにおける在宅支援の取り組み
塩田 正喜
- 0606 在宅療養支援病院は新型コロナ禍の下でどのように在宅支援を行ったか
織田 良正

●大学病院と協働する在宅支援のあり方

- 0610 総合診療科を有する大学病院の取り組み 牧石 徹也
- 0614 大学とともに歩む医療人育成の道 地域医療の現場から 石橋 豊
- 0619 中山間地域の小規模病院における在宅診療の今後のあり方 鈴木 賢二

対談

0559

猪口正孝 × 今村英仁

急性期病院が在宅まで 視野に入れるべき理由



●病院に期待したい在宅支援のあり方

- 0623 在宅医療側から病院に期待したい在宅支援のあり方 佐々木 淳
- 0629 患者側の視点から見た病院の在宅支援のあり方
生活者の視点を持ちながら患者を診る想像力を 秋山 正子

連載

- 0566 **アーキテクチャー × マネジメント [78]**
くぼのやウィメンズホスピタル 高尾 昌和
- 0633 **これからの病院経営の考え方 [2]**
医業収支と経常収支が示すもの
当院の経営実績と全国赤十字病院との比較 小松本 悟
- 0637 **医療機関で起きる法的トラブルへの対処法 [3]**
インターネット上の誹謗中傷への医療機関の実務対応 (1)
初動対応と投稿の削除 増田 拓也
- 0642 **事例と財務から読み解く地域に根差した中小病院の経営 [28]**
社会医療法人生長会 ベルピアノ病院
急性期と在宅をつなぐ地域のコーディネーター 深澤 宏一
- 0647 **感染症新時代 病院はどう生き抜くか [10]**
感染症専門医・山口征啓医師インタビュー 堀 成美

- 0651 BACK NUMBER
- 0652 投稿規定
- 0654 次号予告